

働く女性応援事業【福島県福島市】

個別事業費	3,922千円
交付金額	1,766千円

地域の実情と課題

労働人口の減少が進む中で、女性の就業による労働力の確保は重要な課題となっている。しかし、就業率や管理職登用率、賃金について男女差が生じている状況にある。

事業の特徴

- ・男女共に働きやすい職場環境づくり等への取り組みを積極的に行う中小企業を独自の基準で認証する。認証企業の中でも特に積極的に取り組みを行う企業をゴールド企業として認証し、地域社会への波及効果を促進する。
 - ・デジタルスキルセミナーを下記の内容で4回実施し、各回ごと課題を参加者に与え、フィードバックを行うサイクルとし、スキル定着に努めた。
- ①「多様な働き方 & Googleツール講座」
 - ②「オンラインデザインツールCanva講座」
 - ③「Chat GPT講座」④「リアル動画講座」

事業の効果

認証企業数の増加とともに、市内企業の女性管理職の割合が年々増加しており、取り組み内容等の公表による地域社会への波及効果とその一因となっているものと思われる。

令和6年度 新規認証企業数:11社 ゴールド認証企業数:4社

参加者アンケートにおいて、75%の方がセミナーを活かして就職活動を行ったり、仕事の依頼を受けたと回答した。また、セミナーを通して同じ境遇の仲間と繋がれたことがプラスになったという声もあった。

セミナー参加者数延べ:80名

目的・目標

- ＜働く女性応援企業認証＞
女性の雇用継続、管理職登用などに取組む市内企業を認証し、公表して企業のイメージアップ、地域社会への波及効果を促す。
数値目標:新規認証企業数 10社/年
- ＜女性活躍推進セミナー＞
働くことに課題を抱えている女性の不安を軽減したり、課題解決のヒントを見つけられるセミナーを実施し、女性活躍を支援する。
数値目標:セミナー参加者数延べ 50名/年

連携団体

- ・ふくしま田園中枢都市圏(福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村)
- ・福島県中小企業家同友会福島支部

今後の課題

- ・認証事業の認知度を上げ、企業の取り組み内容を広く発信することで市内企業への波及効果を更に高め、また、求職者から選ばれる企業となることを目指すため、認証事業に関する情報発信の方法を検討する。
- ・女性活躍推進セミナーの開催により、働くことに課題を抱える女性等の不安軽減や一歩踏み出すきっかけづくりを行うことやデジタルスキルの定着に関しては一定の効果を得られたため、就職・在宅ワーカー登録等へ効果的に繋げる取り組みの検討・実施が必要である。

①働く女性応援企業認証申請の募集・認証セレモニーの実施

- ・福島市就職応援ポータルサイト「えふWORK」への掲載
- ・企業訪問の実施
- ・認証書、認証プレートを市長より贈呈
- ・認証企業同士の取り組み内容紹介・懇談
- ・令和6年度新規認証企業数 : 11社
- ・ゴールド認証企業数 : 4社



②女性活躍推進セミナー

lesson1 「多様な働き方 & Googleツール講座」

内容: 在宅ワークの現状やクラウドソーシングについて知り、その時に必要なGoogleツールの使い方について学ぶ

lesson2 「オンラインデザインツールCanva講座」

内容: SNS用画像作成などで役立つCanvaの使い方を学ぶ

lesson3 「Chat GPT講座」

内容: 情報整理に役立つChatGPTの使い方と活用方法について学ぶ

lesson4 「リール動画講座」

内容: 情報発信コンテンツとしてニーズのあるリール動画の編集方法など作り方について学ぶ

